

授業コード	JP12030010	開講年度・学期	2021年度後期
科目授業名	民法ⅡA（民事取引法の基礎②A）		
英語科目授業名	Civil Law 2A		
科目ナンバー	JAEPR7703	必修・選択	必修
単位数	2単位	授業形態	講義
担当教員氏名 （代表含む）	坂口 甲		
科目の主題	この講義では、契約法（金銭債権、利息債権、用益物権を含む）について、法制度の趣旨および内容を説明する。		
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な法概念の定義を説明することができる。 2 基本的な法制度の趣旨を説明することができる。 3 基本的な法制度の要件および効果を説明することができる。 4 基本的な法制度の典型例を説明することができる。 5 具体的な事案について、要件が充たされているかどうか、どのような効果が発生するかを説明することができる。 		
授業内容・授業計画 ①	<p>以下の授業計画は目安であり、進行状況に応じて変更することがある。</p> <p>第1回 契約総論① 契約の成立、契約の交渉と交渉当事者の責任、事情変更の原則について学ぶ。</p> <p>第2回 契約総論② 同時履行の抗弁権、不安の抗弁権、第三者のためにする契約について学ぶ。</p> <p>第3回 契約総論③ 契約の解除について学ぶ。</p> <p>第4回 契約総論④ 契約の解除、危険負担について学ぶ。</p> <p>第5回 売買契約① 売買契約の意義、予約、手付について学ぶ。</p> <p>第6回 売買契約② 売買契約の当事者の権利・義務、売主の契約不適合責任について学ぶ。</p> <p>第7回 売買契約③ 売主の契約不適合責任について学ぶ。</p> <p>第8回 贈与契約、消費貸借契約 贈与契約、金銭債権・利息債権の基本構造、消費貸借契約について学ぶ。</p> <p>第9回 用益物権・使用貸借・賃貸借契約① 用益物権（地上権、永小作権、地役権、入会権）、使用貸借、賃貸借契約の成立について学ぶ。</p> <p>第10回 賃貸借契約② 賃貸借契約の存続期間、賃貸人の地位、賃借人の地位について学ぶ。</p> <p>第11回 賃貸借契約③ 賃貸借契約の終了、賃貸借契約と第三者について学ぶ。</p> <p>第12回 賃貸借契約④・請負契約① 権利金・敷金・保証金、請負人契約の当事者の権利・義務について学ぶ。</p> <p>第13回 請負契約② 請負人の契約不適合責任、目的物の所有権の帰属、請負の危険負担、請負契約の終了について学ぶ。</p>		
授業内容・授業計画 ②	<p>第14回 委任契約、寄託契約、組合契約、和解契約 委任契約の当事者の権利・義務、委任契約の終了、寄託契約、組合契約、和解契約について学ぶ。</p> <p>第15回 期末試験</p>		

<p>事前・事後学習の内容</p>	<p>1 事前学習 受講者は、教科書をよく読み、予習課題の問いに自分の言葉で答えられるように準備をしておかなければならない。</p> <p>2 事後学習 受講者は、六法・教科書・レジュメを用いながら、授業の到達目標が達成できるように、情報を整理しなければならない。</p>
<p>評価方法</p>	<p>絶対評価 期末試験（90%） 平常点（事前課題への取組み状況）（10%）</p>
<p>受講生へのコメント</p>	<p>事前学習と事後学習を怠らないこと。</p>
<p>教材</p>	<p>1 教科書 ・潮見佳男『基本講義 債権各論Ⅰ 契約法・事務管理・不当利得（第3版）』（新世社・2017年）</p> <p>2 参考書 ・中田裕康『契約法』（有斐閣・2017年） ・窪田充見・森田宏樹編『民法判例百選Ⅱ 債権（第8版）』（有斐閣・2018年）</p>